

情報漏えいを防止し自席 PC への簡単アクセスを実現する 「FLORA Se210 リモートアクセスパック」の機能を強化



FLORA Se210 リモートアクセスパック

株式会社 日立製作所（執行役社長：古川一夫）は、情報漏えいを防止し、外出先からオフィスの自席 PC への簡単アクセスを実現する、セキュリティ PC とリモートアクセスサービスをセットにした「FLORA Se210 リモートアクセスパック」について、今回、PC 本体やリモートアクセスサービスの機能強化を図り、7月7日より提供開始します。

近年、モバイルノート PC の盗難や紛失による個人情報や機密情報が漏えいするケースが増加し、社会的な情報セキュリティに対する関心が高まっています。加えて、ワークスタイルの多様化や生産性向上を目的に、外出先や自宅でも社内システムを利用したいというニーズが高まっており、認証・暗号化サーバの導入・システム構築が急務となっています。また一方で、自社内に情報システム部門をもたないユーザーを中心に、出張先や自宅ではセキュリティに配慮したモバイルノート PC を利用したいが、システム構築や運用コストはなるべくかけずに手軽に導入したいというニーズも急激に高まっています。

当社はこうしたニーズに対応するため、認証サーバや暗号化通信機能を ASP*1 サービスで提供することにより、自社内に情報システム部門をもたないユーザーでも、認証・暗号化サーバの導入やシステム構築を行わずに、簡単に導入できるセキュリティ PC 「FLORA Se210 リモートアクセスパック」を昨年9月より発売しています。 *1：ASP=Application Service Provider

今回提供開始する「FLORA Se210 リモートアクセスパック」は、PC 本体の基本性能を向上するとともに、外出先からオフィスの自席 PC の電源を起動できる「リモートパワーオン機能」や、Outlook メールを Web ブラウザから利用できる「メッセージング機能」などをオプションで提供し、リモートアクセス時の操作性を高めるサービス機能の強化を図りました。

■新製品の価格・出荷時期

FLORA Se210 リモートアクセスパック		1 ユーザー	10 ユーザー パック	25 ユーザー パック	50 ユーザー パック	100 ユーザー パック	提供時期
本体価格	FLORA Se210 (SL7) リモートアクセスモデル	168,000 円/台～ (税抜 160,000 円～)					2006 年 7月7日
認証キー 価格	USB認証キー	6,300 円/本 (税抜 6,000 円)					
サービス 初期費用	リモートアクセス サービス初期費用	10,500 円 (税抜 10,000 円)	8,400 円 (税抜 8,000 円)	7,350 円 (税抜 7,000 円)	6,300 円 (税抜 6,000 円)	4,200 円 (税抜 4,000 円)	
サービス 月額費用	リモートアクセス サービス月額費用	5,250 円 (税抜 5,000 円)	4,200 円 (税抜 4,000 円)	3,675 円 (税抜 3,500 円)	3,150 円 (税抜 3,000 円)	2,100 円 (税抜 2,000 円)	

(注)・上記価格はすべて1台あたりの単価を示し、プロバイダ料金、電話料金、モバイル通信カード、公衆無線 LAN 接続などのインターネット接続に関わる料金、および、送料は含まれていません。FLORA Se210 (SL7) リモートアクセスモデルの価格はバッテリーパック、マウス、無償保証期間により異なります。

・リモートアクセスサービスの新機能は7月31日より提供予定

■新製品の特徴

1. システム構築なしで簡単・安価にセキュリティ PC を利用可能

「FLORA Se210 リモートアクセスパック」は、個人認証や通信の暗号化(128bit SSL)機能を ASP サービスで提供するため、ユーザー側の認証・暗号化サーバの導入やシステム構築は不要です。このため、既存の社内システムの設定を変更することなく*2、外出先や自宅のセキュリティ PC からオフィスの自席 PC へのセキュアなリモートアクセスを簡単に実現することができます。

*2：インターネット経由での SSL 通信を許可していない場合や Proxy サーバが多重稼働しているなど、特殊な環境の場合は設定を変更する必要があります。

2. リモートアクセスサービスの機能強化*3 による操作性の向上

・リモートパワーオン機能*4

従来はオフィスの自席 PC と接続するためには、自席 PC の電源をオンの状態にしておく必要がありましたが、今回より自席 PC の電源がオフになっていても、外出先や自宅からネットワーク経由で自席 PC の電源をオンに起動できる「リモートパワーオン機能」をオプションで提供*4 します。

・メッセージング機能*4

従来は自席 PC に接続して Outlook や OutlookExpress メールを利用する際は、自席 PC のデスクトップに接続後にメールアプリケーションを起動する必要がありましたが、今回よりリモートアクセス接続の認証時に利用する Web ブラウザを利用して、メールアプリケーションを起動しなくともメールの読み書きを可能にする「メッセージング機能」をオプションで提供*4 します。これにより、メールアプリケーション利用時と比べポップアップ画面がなく、画面転送データ量が小さいため、低帯域幅の通信環境でも快適にメールを利用することができます。

・ポイント・トゥ・ポイント接続

従来はオフィスの自席 PC と接続する場合は、リモートアクセスサービスを提供する「MediaSpace サーバセンター」を常に介して接続していましたが、今回より会議室などのイントラネット環境（自席 PC と FLORA Se210 が同一セグメント内）で利用する場合は、センターとの接続は初回認証時のみで、以降はセンターを介さずに自席 PC とデータの送受信を行う「ポイント・トゥ・ポイント」接続に対応し、パフォーマンスの向上を図りました。

・フルカラー表示

従来は 256 色であった同時表示色は 1,677 万色のフルカラー表示に対応し、カラー写真の掲載されたホームページの閲覧やフォトタッチなど、ビジネスシーンでの利用用途が広がります。

*3：新機能については、7 月 31 日から提供開始予定です。

*4：リモートパワーオン機能およびメッセージング機能を利用するには、利用条件を満たした上で MediaSpace サーバセンターへの設定・登録が必要になります（無料オプション）。利用条件および MediaSpace サーバセンターの設定・登録に関しては、MediaSpace 事務局までお問合せください。

3. セキュリティ PC 本体の通信機能を向上

セキュリティ PC 「FLORA Se210 (SL7) リモートアクセスモデル」に、ギガビット LAN (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T) や IEEE802.11a (J52/W52/W53) /b/g 準拠の無線 LAN 等を搭載し、従来と比べてセキュリティ PC 本体の通信機能を向上しました。

4. USB 認証キーにより第三者のなりすましを防止

「USB 認証キー」とパスワードによるユーザー認証を行い、第三者のなりすまし等の不正アクセスを防止します。「USB 認証キー」にはユーザー管理用の「アクティブ化コード」があらかじめ付与されており、自席 PC 側の設定時にも「アクティブ化コード」を登録するため、双方の「アクティブ化コード」が一致した場合のみ、自席 PC へアクセスすることができます。

■他社所有商標に関する表示

- ・ Microsoft、Windows、Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ インテル、Intel、Celeron は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- ・ その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■添付資料

- (1) 利用イメージ (2) 概略仕様

■情報提供サービス

- ・ FLORA Se210 リモートアクセスパック
<http://www.mediaspace.jp/spc>
- ・ FLORA Se210 リモートアクセスパック導入事例
<http://www.hitachi.co.jp/Div/jkk/jirei/makino-law/>
- ・ セキュアクライアントソリューション
<http://www.hitachi.co.jp/spc/>

■お客様お問合せ先

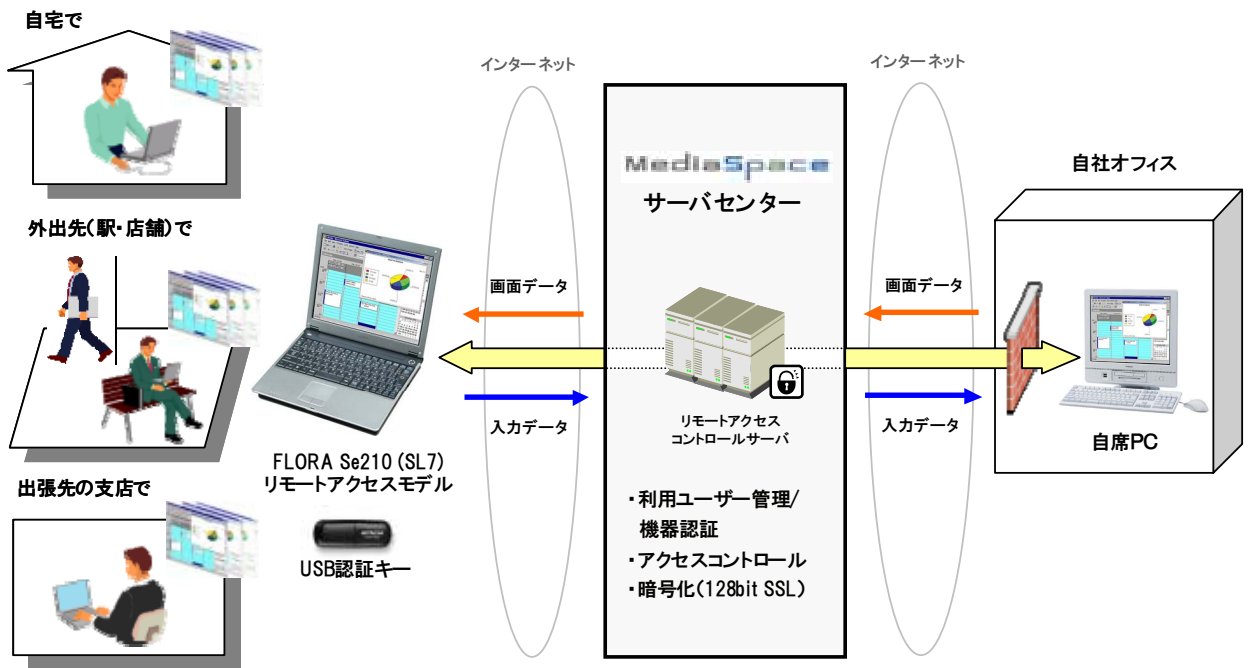
- ・ FLORA Se210 リモートアクセスパックに関するお問い合わせ
MediaSpace 事務局 eメール：info@mediaspace.jp
TEL：03-4232-5651（ダイヤルイン）

■照会先

株式会社 日立製作所 コンシューマ事業統括本部
新事業推進本部 商材開拓プロジェクト【担当：榎堀、野村】
〒100-0004 東京都千代田区大手町2丁目2番1号 新大手町ビル
TEL：03-4232-5651（ダイヤルイン）

以 上

(1) 利用イメージ



- セキュリティPCにはハードディスクがないので、PCの紛失や盗難が発生しても情報漏えいの心配はありません。
- ASPサービスでの利用により、ユーザー側の認証・暗号化サーバの導入やシステム構築は不要です。
- イン트라ネットの設定を変えることなく※、自席PCの画面を「FLORA Se210」に表示し、リモート操作できます。
- USB認証キーと2つのパスワードによるユーザー認証を行い、第三者のなりすまし等の不正アクセスを防止します。
- 通信の暗号化(128bit SSL)により、セキュリティPCと自席PC間の画面データ漏えいを防止します。

※ インターネット経由でのSSL通信を許可していない場合やProxyサーバが多重稼働しているなどの特殊な環境の場合は設定を変更する必要があります。

(2) 概略仕様

FLORA Se210 (SL7) リモートアクセスモデル			
形名	3年無償保証	PC8SL7-X71110112	PC8SL7-X71110212
	1年無償保証	PC4SL7-X71110112	PC4SL7-X71110212
OS	Microsoft® Windows® XP Embedded		
CPU(周波数)	インテル® Celeron® プロセッサ		
周波数	800MHz		
メインメモリー	256MB(固定)(DDR2 SDRAM、ビデオ RAM と共用)		
内蔵ディスプレイ	12.1型 TFT カラー		
表示解像度(表示色)	1,024×768ドット(1,677万色)		
ファイル装置	512MB フラッシュメモリー (セキュリティ確保のため書込不可)		
USB インタフェース	USB2.0×3 (セキュリティ確保のため使用制限あり)		
通信インタフェース	LAN、無線 LAN (IEEE802.11a(J52/W52/W53)/b/g 準拠)、モデム		
バッテリー使用時間	バッテリーハック(S): 約 2.0 時間	バッテリーハック(M): 約 4.2 時間	バッテリーハック(L): 約 6.3 時間
外形寸法(W×D×H)	275×233×23~30.7mm	275×246.5×23~30.7mm	275×265×23~30.7mm
質量	約 1.27kg	約 1.42kg	約 1.58kg

※ FLORA Se210 リモートアクセスモデルを利用するには、別途、USB 認証キーが必要です。
上記は「マウスなし」構成の形名で、他に「USB ホイールマウス」「USB Optical マウス」付き構成も選べます。

USB 認証キー	
形名	PC-FK1100
対応機種	FLORA Se210 リモートアクセスモデル
インタフェース	USB2.0/1.1 (High Speed/Full Speed 対応)
外形寸法(W×D×H)	58×20×13mm (キャップクローズ時)
質量	約 9g
電源	USB バスパワー

オフィス側自席PC	
OS	Microsoft® Windows® 2000 Professional または Microsoft® Windows® XP Professional 以降 (Internet Explorer 6.0 以降)
CPU(周波数)	インテル® Pentium® III プロセッサ(800MHz)以上
メインメモリー	128MB 以上
HDD	50MB 以上(空き容量)
その他	インターネットに接続可能な環境

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
